

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

| | |
|------|----------------|
| 学校名 | 専修学校香川県美容学校 |
| 設置者名 | 香川県美容業生活衛生同業組合 |

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数 | 省令で定める基準単位数又は授業時数 | 配 置 困 難 |
|--------|------|-----------|-----------------------------|-------------------|------------------|
| 衛生専門課程 | 美容学科 | 夜・通信 | 51 | 6 | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| | | 夜・通信 | | | |
| (備考) | | | | | |

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.kenbi.or.jp>

3. 要件を満たすことが困難である学科

| |
|-----------|
| 学科名 |
| (困難である理由) |

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

| | |
|------|----------------|
| 学校名 | 専修学校香川県美容学校 |
| 設置者名 | 香川県美容業生活衛生同業組合 |

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

| | |
|----|--|
| 名称 | 学校運営委員会 |
| 役割 | 学校の経営、運営管理及び指導を行い生徒が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう学校運営の改善と充実を目的とする。 学校の自己評価を基に、実践的な職業教育等を行う教育機関として、関係業界等のニーズを踏まえ、教育活動その他学校運営の状況に関する評価を積極的に行い、その結果に基づき学校運営の改善を図っていくよう検討していく。 |

2. 外部人材である構成員の一覧表

| 前職又は現職 | 任期 | 備考（学校と関連する経歴等） |
|--------------------|-------------------------|----------------|
| 香川県美容業生活衛生同業組合副理事長 | 2024.5.28～ 2027.5.31 | 美容の業界団体 |
| 香川県美容業生活衛生同業組合副理事長 | 2024.5.28～ 2027.5.31 | 美容の業界団体 |
| 香川県美容業生活衛生同業組合専務理事 | 2024.5.28～ 2027.5.31 | 美容の業界団体 |
| (備考) | | |

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|------|----------------|
| 学校名 | 専修学校香川県美容学校 |
| 設置者名 | 香川県美容業生活衛生同業組合 |

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。

(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)

教職員で年間行事予定を確認後、授業担当者による会議を開きカリキュラムを編成し、各教科のシラバスを提出してもらう。特に実務教員に於いては、前年度の反省とともに到達目標や授業の方法を検討する。

- 3月上旬～下旬にかけて作成し、4月初旬に公表予定

授業計画書の公表方法 <https://www.kenbi.or.jp>

2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。

(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)

学則に基づき、実技・筆記共に年2回期末試験を実施し、60点以上を合格とする。
60点に満たない課目については、追試験を実施する。

また、出席時数不足の場合は補講を受け、基準時数を満たした場合、単位を与える。

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

学科試験及び実技試験は、100点法とする。

優：80点以上 良：70点以上 可：60点以上とし、

不可：60点未満と評価する。

| | |
|----------------------|---|
| 客観的な指標の 算出方法の公表方法 | https://www.kenbi.or.jp |
|----------------------|---|

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

・「美容」とは何かを理解し、それを実現しうる「美容師」の業務について、基礎的な理論、技術を修得し、さらに接客業としての倫理を理解し人間性を高め、社会に貢献できるであろうと評価した者。

・美容師国家試験受験にあたり、実技試験・筆記試験共に合格できる能力を身に付けているとみなした者。

上記に力点を置き、校長、教頭、担任により、卒業認定会議を実施する。
学則に定める課目の単位数または授業時数を履修し、合格の評価を受けた学生に対して、校長が卒業を認定する。

| | |
|----------------------|---|
| 卒業の認定に関する 方針の公表方法 | https://www.kenbi.or.jp |
|----------------------|---|

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

| | |
|------|----------------|
| 学校名 | 専修学校香川県美容学校 |
| 設置者名 | 香川県美容業生活衛生同業組合 |

1. 財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|--------------|---|
| 貸借対照表 | https://www.kenbi.or.jp |
| 収支計算書又は損益計算書 | https://www.kenbi.or.jp |
| 財産目録 | https://www.kenbi.or.jp |
| 事業報告書 | https://www.kenbi.or.jp |
| 監事による監査報告（書） | |

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | | 課程名 | 学科名 | | 専門士 | 高度専門士 |
|--------|----|-----------------------|-------------|---------|---------|---------|
| 衛生 | | 衛生専門課程 | 美容学科 | | ○ | |
| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数 | 開設している授業の種類 | | | |
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 |
| 2年 | 昼 | 67単位時間／単位 | 単位時間／単位 | 単位時間／単位 | 単位時間／単位 | 単位時間／単位 |
| 生徒総定員数 | | 生徒実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
| 140人 | | 75人 | 0人 | 7人 | 8人 | 15人 |

| |
|--|
| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
| (概要) 授業担当者による会議を開催後、カリキュラムを編成し各教科担当者にシラバスを提出してもらう。特に実務教員に於いては、前年度の反省をもとに到達目標や授業の方法を検討する。 |
| 成績評価の基準・方法 |
| (概要) 学科及び実技試験は、100点満点とし、60点以上を合格とする。 各課目の総合的な評価は、優・良・可・不可で評価する。 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| (概要) 学科及び実技成績、出席状況、授業及び生活態度等を総合的に評価し、学則で定めた必要な単位数を取得していれば、進級または卒業を認定する。 |
| 学修支援等 |
| (概要) クラス担任制をとり、個々の生徒状況を常に把握し管理・指導を行う。 習熟度の低い者には、補講を行う。 必要とあれば保護者へ連絡し、家庭との連携をもって更生できるよう指導する。 |

| 卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | | |
|---|-------------|-------------------|-------------|--|
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数 (自営業を含む。) | その他 | |
| 33人 (100%) | 0人 (%) | 32人 (97%) | 1人 (3%) | |
| (主な就職、業界等) 本人の希望により全員美容業界へ就職した | | | | |
| (就職指導内容) 年に数回、就職希望調査を実施し、2年時には個人面談や組合加入サロンの就職説明会を開催する。 | | | | |
| (主な学修成果（資格・検定等）) 美容師国家試験受験資格の取得。ネイル、まつ毛エクステンション、着付、接遇マナー、カラーコーディネーター等の検定を実施する。 | | | | |
| (備考) (任意記載事項) | | | | |

| 中途退学の現状 | | |
|--|----------------|-------|
| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
| 76人 | 9人 | 11.8% |
| (中途退学の主な理由) 進路変更 | | |
| (中退防止・中退者支援のための取組) 少人数担任制による生徒管理と個別指導、カウンセリングに重点をおく | | |

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料 (年間) | その他 | 備考 (任意記載事項) |
|---------------|----------|-------------|-----------|-------------|
| 美容学科 | 90,000 円 | 420,000 円 | 290,000 円 | 施設維持費、実習費等 |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| | 円 | 円 | 円 | |
| 修学支援 (任意記載事項) | | | | |
| | | | | |

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.kenbi.or.jp>

学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)

美容室のオーナー3名で構成される。(うち1名は、当校卒業生)「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき、教育活動、学校運営等についての自己評価を行った結果について説明。それを基に評価し、改善が必要な項目については改善方法等を検討する。その上で検討内容を活用し学校長の指揮の下、年度内に改善を図る。

学校関係者評価の委員

| 所属 | 任期 | 種別 |
|----------------|-------------------------|---------|
| 香川県美容業生活衛生同業組合 | 2024.5.28～ 2027.5.31 | 美容室オーナー |
| 香川県美容業生活衛生同業組合 | 2024.5.28～ 2027.5.31 | 美容室オーナー |
| 香川県美容業生活衛生同業組合 | 2024.5.28～ 2027.5.31 | 美容室オーナー |
| | | |

学校関係者評価結果の公表方法

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.kenbi.or.jp>

第三者による学校評価 (任意記載事項)

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<https://www.kenbi.or.jp>